

# 書記便り 前半を 顧みて

～次への飛躍を！～

書記 長京子

平成十八年度も幕が明けた、は  
や五月月になろうとしておりま  
す。  
十七年度は森田作前会長の  
御台より、竹田賢一代表代行  
のかたから進めて参りましたが、  
今年度の役員改選で、それも解  
消され、大西康二氏が会長に就  
任しました。  
今までは総会の時期が七月八  
月と結構遅かったのですが、今  
年は五月に総会を開きました。  
今年度から議決社・社友会が  
正式会員になりました。今まで  
は社友会直接ではなく、「社友会  
有志の会」として個人の資格で  
参加して参りましたが、「有志の会」  
を維持し社友会として参加する  
ことが総会で決ったそうです。  
このことを見ても、制度  
者・野間清治の出身地といふこ

これは大きな前進で、遠大な  
計画に向かっている第一歩となる  
でしょう。  
南小は口の字型に校舎があり  
園校舎の二階を使用させていた  
たことになりました。  
準備室担当副会長は野間陽子  
氏で、リーダーに山口朋一氏が  
あたることになりました。サプ  
リーダーは藤子優好氏です。  
去年の発行予定が延び延びに  
なっておりまして、ふるとの  
風「厚良野伝」が完成し、八月  
三日、役員会終了後会員の皆様  
に配布することになりました。  
広報担当・原田副会長、「苦勞  
秋の最大の行事は、図書館の  
前庭で行われる野間清治紙花式  
で今年はお題目です。併せて野  
間文庫紙花講習の授式式と野

とで顕彰会を大  
切に考えてくだ  
さってあげてい  
るようです。  
それに先立ち  
野間清治顕彰館  
建設プロジェクト  
委員会では  
「野間清治は南  
小学校の空室敷  
室に求め、借り  
ることが出来ま  
す」と。

外コンサートが行われます。又  
当日は野間清治前会長・前田副会長  
担当の。よるさの風、別冊  
郷土文化誌第四巻(歌人)が  
が発表されます。  
十一月には野間清治前編の日  
の記念行事もワケです。そ  
の他の研修会も行われましよう。  
野間清治前編編生にあり、皆さ  
んを力をおわせて充実した顕彰  
会は活動野間清治前編編生にあり、  
皆さんで力を合わせて充実した  
顕彰活動となりましよう。

## 随想

### 夏に咲く花

源田 利一郎



夏椿

六月の  
下旬か  
ら七月  
にかけて  
咲く花  
似たり  
い花を  
咲かすので夏椿の名がつけられた。

## サルスベリ



沙羅の木とも呼ばれるが、こ  
れはインド産のシヤラソウジ  
ユンと誤認したことになる。釈  
迦が沙羅及樹の木の下で死ん  
だので、誤認された夏椿が型  
なる木となり、寺院の縁側な  
どによく植えられた。  
園芸は樹皮が美しいので、  
手入れが楽なもので一般家庭の  
庭に取り入れられている。  
○ 香に爽しく、花々々子去りて  
清々と風吹く時に沙羅の花  
散る

からサルスベリの名が生まれた。  
また長く咲き続けるので百日紅  
の名もある。花の色は白・桃色・  
紅・紫紅色と多彩である。  
お盆ころ咲く花は、死者の魂  
が寄り花として墓壇などに多く  
植えられているが、今はほとんど  
話を播する人も無くなって、家  
庭の庭先に花を咲かせている。  
○ 門に咲く百日紅を自由に教え  
て女人の活れを持つ

## 木槿



園に植えられて来た、わが家の  
近くの墓場に数本植えられてい  
て、夏日にひびひその花を咲か  
せている。花びらは薄く、薄幸  
のおみなを思わせる。  
原産国は中国とされているが、  
韓国では木槿花と呼ばれ、粘り  
強く味く味が韓国の団扇作を表  
すとして園花になっていく。  
○ 十六で過ぎし少女の夢さよう  
木槿のいち白の花が咲きつへ  
のうせんかすら



うように花を咲かせる。昔は  
よじ登り地で、大型の樹木に  
相俣って木々に目立つ花である。  
吹米風の花々々があるが、日本で  
も九世紀頃から栽培された。花  
の干したものは漢方薬に処方さ  
れる。